

静岡県内勤労者の仕事と生活意識調査(第6回)

【1000人を超える静岡県内勤労者から回答】

●調査時期/2018年11月 ●回答者総数/1322名(男663名、女659名) ●調査方法/インターネット調査

■性別

男性	女性
663	659
50.2%	49.8%

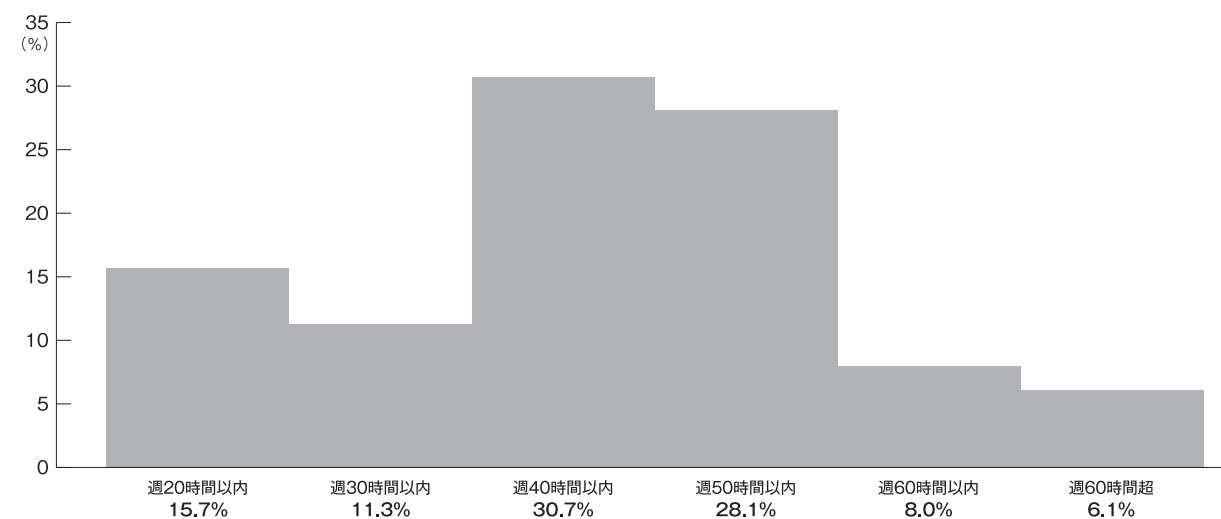
■年齢

15歳~19歳	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳以上
2	166	278	434	361	81
0.2%	12.6%	21.0%	32.8%	27.3%	6.1%

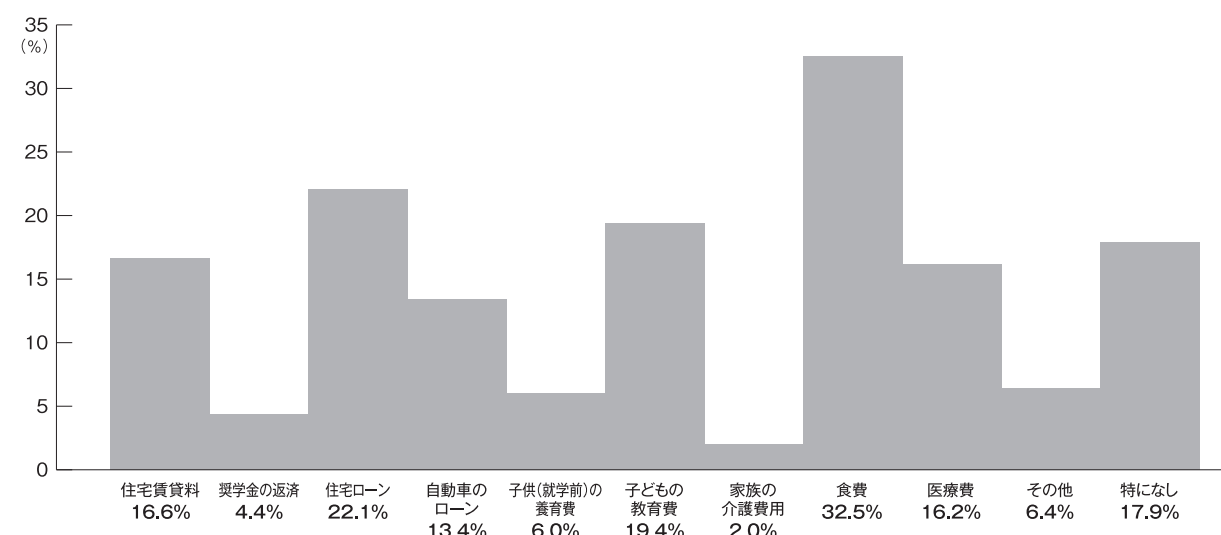
■雇用形態

正規社員	非正規社員
785	424
64.9%	35.1%

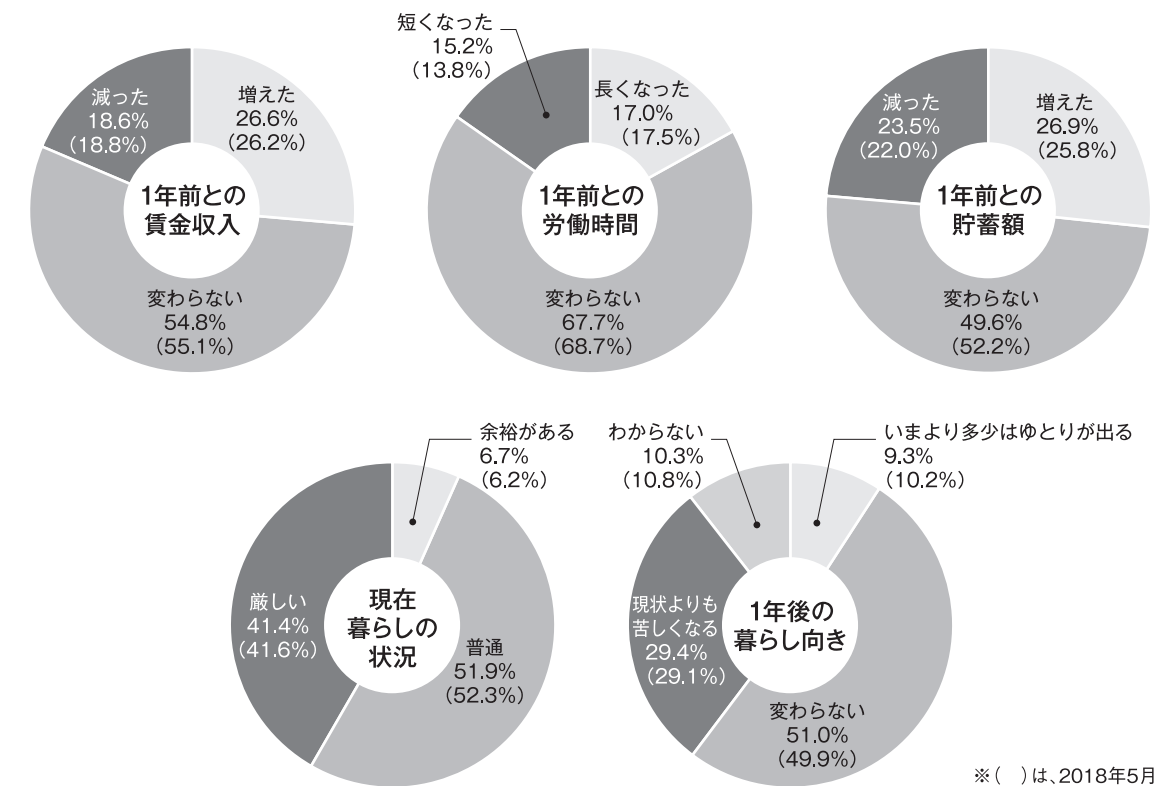
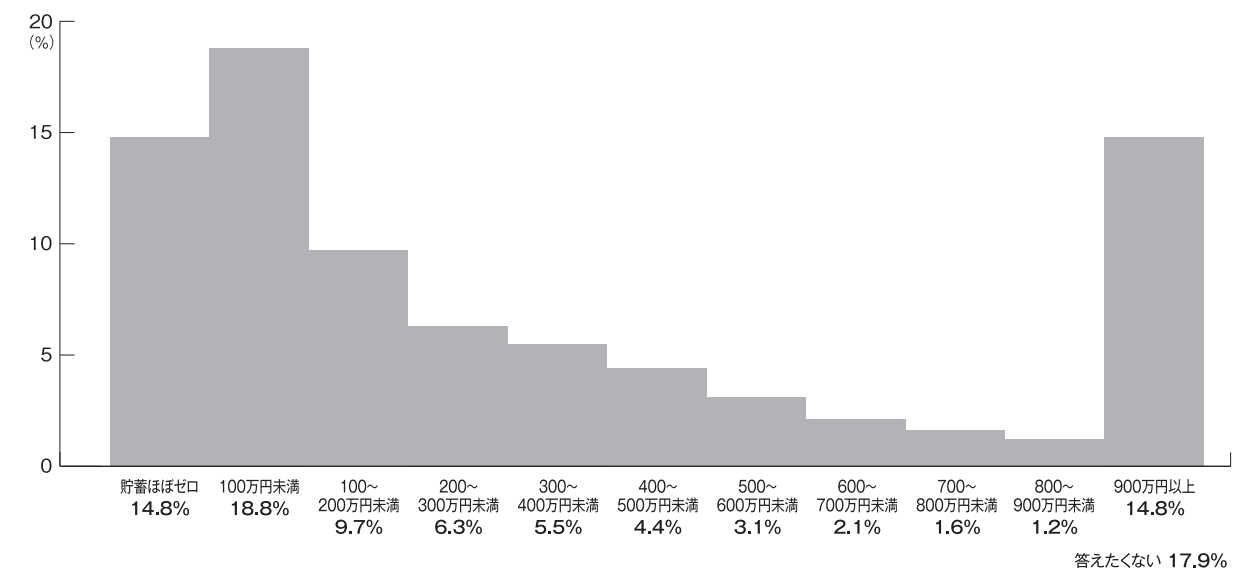
■実労働時間(時間外勤務含)



■家計支出の大きな負担



■貯蓄額



※()は、2018年5月調査。

静岡ワークライフ研究所では、2016年5月からインターネット(Web)を活用した定期観測調査「勤労者短観」を行っています。この調査は、県内の勤労者約1,000人を対象に年2回web調査を行い、勤労者の仕事や生活の動向を探ることを目的としています。

★今回調査(2018年11月)のポイント

- ・実労働時間(時間外勤務含む):週40時間以内の勤労者は、全体の57.7%であった。
- ・家計支出(負担):「食費」が32.5%と高く、次いで住宅ローン(22.1%)・子どもの教育費(19.4%)などとなった。
- ・貯蓄額:「貯蓄ほぼゼロ」が14.8%と前回より0.2ポイント増加し、100万円未満では1.2ポイントの増加(17.6%→18.8%)、100~200万円未満では1.4ポイントの増加(8.3%→9.7%)、200~300万円未満では0.3ポイントの増加(6.0%→6.3%)となり、全体の49.6%が貯蓄額300万円未満という結果となった(前回46.5%)。
- ・DIの変化:賃金収入、労働時間、貯蓄額、暮らし(現在・1年後)のそれぞれについてDIを算出した。前回(2018年5月)との変化をみると、賃金収入は+7.4→+8.0(+0.6)、労働時間は+3.7→+1.8(▲1.9)、貯蓄額は+3.8→+3.4(▲0.4)、暮らし(現在は▲35.4→▲34.7(+0.7)、暮らし(1年後)は▲18.9→▲20.1(▲1.2)となった。賃金収入・暮らし(現在)では改善傾向を示したが、労働時間・貯蓄額・暮らし(1年後)では悪化傾向を示した。

※「D.I.」とは、Diffusion Indexの略。